

請求の範囲

- [請求項1] 帳票画像の光学読取結果として生成された帳票画像データを取得する取得部と、
前記帳票画像データが分類されるグループ種別を特定可能であるか否かを判定するグループ特定部と、
前記帳票画像データの前記グループ種別を特定不能と判定した場合に、前記グループ種別の確認作業を要する前記帳票画像データであると判定する作業対象判定部と、
を備える画像処理装置。
- [請求項2] 前記グループ特定部は前記帳票画像データを機械学習させた結果に基づいて前記帳票画像データの前記グループ種別を特定可能であるか否かを判定する
請求項1に記載の画像処理装置。
- [請求項3] 前記確認作業を要する前記帳票画像データの作業者への出力を、前記確認作業を要しない前記帳票画像データの前記作業者への出力の前に行うことを示す作業データを生成する作業データ生成部と、
を備える請求項1または請求項2に記載の画像処理装置。
- [請求項4] 前記作業データ生成部は、前記確認作業を要する前記帳票画像データの前記作業者への出力が前記確認作業を要しない前記帳票画像データの前記作業者への出力の前に行われる出力順序となる前記作業データを生成する
請求項3に記載の画像処理装置。
- [請求項5] 前記作業者からの前記確認作業における操作に基づいて、前記確認作業を要する前記帳票画像データが属する前記グループ種別の分類を行うグループ分類部と、
を備える請求項3または請求項4に記載の画像処理装置。
- [請求項6] 前記作業データ生成部は、前記確認作業を要する複数の前記帳票画像データのうち、機械学習に用いる数の前記帳票画像データの前記作

業者への出力を、他の前記帳票画像データの前記作業業者への出力の前に行うことを示す前記作業データを生成する

請求項3から請求項5の何れか一項に記載の画像処理装置。

[請求項7] 帳票画像の光学読取結果として生成された帳票画像データを取得し

、

前記帳票画像データが分類されるグループ種別を特定可能であるか否かを判定し、

前記帳票画像データの前記グループ種別を特定不能と判定した場合に、前記グループ種別の確認作業を要する前記帳票画像データであると判定する

画像処理方法。

[請求項8] 画像処理装置のコンピュータに、

帳票画像の光学読取結果として生成された帳票画像データを取得し

、

前記帳票画像データが分類されるグループ種別を特定可能であるか否かを判定し、

前記帳票画像データの前記グループ種別を特定不能と判定した場合に、前記グループ種別の確認作業を要する前記帳票画像データと判定する、

処理を実行させるプログラムを記憶する記憶媒体。